

岐阜県中津川市で砂防講演会が開催されました

多治見砂防国道事務所

昭和7年8月26日岐阜県中津川市四ツ目川流域で甚大な被害が出る土砂災害が発生しました。この災害の記憶を伝承するため、中津地区災害対策協議会、(一社)中部地域づくり協会主催(後援 中津川市、多治見砂防国道事務所 他)で砂防講演会を毎年開催しています。多治見砂防国道事務所では、これからも講演会の開催に協力しています。



大井 中津地区災害対策協議会
会長代行



青山中津川市長 挨拶



平岩 岐阜県議会 議長



小木曾 古屋圭司衆議院議員
秘書



今井 砂防フロンティア理事 (前砂防部長) 講演

次第

1 開会の辞 2 主催者挨拶 3 来賓挨拶

4 講演

「気象情報と防災 -四ツ目川の土砂災害を中心にして-」 藤原政幸様

5 特別講演

「四ツ目川災害から90年土砂災害の教訓を後世に伝える」
一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構 理事 今井一之

6 閉会の辞



会場でのパネル展示

多治見砂防国道事務所のパネルを使って頂きました。

2020年、2021年はコロナ禍のため、開催できませんでしたが、2022年は3年ぶりに開催されました。**今年は災害発生から90周年でした。**今後も、四ツ目川災害伝承のため、多治見砂防国道事務所は砂防講演会の開催をバックアップしています。